室戸市統合中学校整備における必要教室数等比較資料

R6.9.10意見交換会資料
室戸市学校教育課作成

	統合中学校必要教室数	高校生と共用する教室数
校長室	0.5	
職員室	2	
会議室（0.5×2）	1	
事務支援室	0.5	
印刷室・消耗品保管	0.5	
休憩室・湯沸室	0.5	
保健室	1	
放送室	0.5	
書庫	0.5	
更衣室(教員)	0.5	
相談室	0.5	
教材備品等保管室	0.5	
防災備品	0.5	
通常の学級	6	
特別支援学級(R6学級数5)	3	
多目的教室	2	
学習室(少人数)	2	
図書室・図書準備室	2	
技術室1.5・準備室0.5	2	1.5
音楽室1.5・準備室0.5	2	1.5
吹奏楽1.5・保管室0.5	2	1.5
美術室1.5・準備室0.5	2	1.5
理科室1.5・準備室0.5	2	1.5
調理室1.5・準備室0.5	2	1.5
被服室1.5・準備室0.5	2	1.5
生徒会室	0.5	
更衣室(生徒男女)	1	
多機能トイレ（２ヶ所）	0.5	
トイレ(生徒・教員)	2	
給食配膳室	0.5	
教室総数	40	10.5
高校生と共用する教室以外で確保が必要な教室数等		29.5

※通常の教室の広さ（63～64㎡）を１とした場合の教室数
※特別教室の準備室は教材等が異なるため共用不可と考えられる

	中学校部活動	室戸高校部活動
体育館	バスケ男女	バスケット
	バレー女	
	卓球男女	卓球
	（バドミントン）	バドミントン
	（空手）	
グラウンド	陸上競技	野球女
	野球男	野球男
	サッカー	サッカー
教室等	吹奏楽	吹奏楽
	文化部	音楽
		書道
		美術
		ホームメイド
		放送

※（　）は統合時に部活となる可能性有

※部分的な高校施設活用の課題

①各施設、教室間の距離がある
・中学生が授業に応じて移動
・安全管理に課題
・中高の生徒の動線が交わる
・保健室、職員室等が１Fに配置不可

②教室の配置
・各学年が横並びの配置となる
・特別支援学級の配慮
（普通学級との距離及び動線）
・不登校生徒の登校時の配慮
（外から直接入れる動線の確保）

③共用する教室等の整備
・ＩＣＴ、開放型施設の整備が必要
・非構造部材は中学校が新しい

④部活動は部数から共用不可と考えられる
・陸上競技、サッカー、吹奏楽は可能
・体育館は午後６時から室戸高校定時制使用

⑤授業での技能教科、体育館、運動場、プールの共用は可能だが、毎日の調整が極めて難しい
⇒　プールの水深
中学校1m30、高校1m40